



庭劇団ペニノ『笑顔の砦』関連企画

# タニノクロウ プレトーク

関西在住の俳優たちを中心としたキャストにより 2018 年にリクリエーションされた『笑顔の砦』。そのリクリエーションが穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペースにて上演されるにあたって、庭劇団ペニノの主宰であり座付き劇作・演出家のタニノクロウさんを招いたプレトークを行います。これまでの庭劇団ペニノの遍歴やタニノさんの活動を、過去作品の写真や映像を交えながら語っていただきます。

## トーク登壇者：タニノクロウ

1976 年富山県出身。庭劇団ペニノの主宰、座付き劇作・演出家。セゾン文化財団シニアフェロー（2015 年まで）。2000 年医学部在学中に庭劇団ペニノを旗揚げ。以降全作品の脚本・演出を手掛ける。ヨーロッパを中心に、国内外の主要な演劇祭に多数招聘。劇団公演以外では、2011 年 1 月には東京芸術劇場主催公演で「チェーフ?!」の作・演出を担当。狂気と紙一重な美しい精神世界を表現し、好評を得る。2015 年 3 月ドイツにて新作「水の檻」を発表。2016 年「地獄谷温泉 無明ノ宿」にて第 60 回岸田國士戯曲賞受賞。2016 年北日本新聞芸術選奨受賞、第 71 回文化庁芸術祭優秀賞受賞。2017 年ドイツ人美術家カスパー・ビヒナーと M プロジェクトを立ち上げ、国内外で作品を発表。2019 年第 36 回とやま賞文化・芸術部門受賞。



撮影：山内信也

## ■ 庭劇団ペニノとは

2000 年 1 月、昭和大学演劇部メンバー有志にて「庭劇団ペニノ」を結成。自宅マンションを改造した劇場スペース「はこぶね」や野外での公演など、作り込んだ舞台美術とともに上演空間には透徹したこだわりを持つ。「フェスティバル/トーキョー 09 秋」や「ふじのくにせかい演劇祭」、「KYOTO EXPERIMENT」など国内の主要な国際舞台芸術祭に多数招聘。『苛々する大人の絵本』は 09 年にベルリン（独）、10 年にチューリッヒ（スイス）、グロニゲン（オランダ）などで上演され、スイスの著名な演劇賞 ZKB Patronage Prize 2010 にノミネートされた。また『誰も知らない貴方の部屋』のアメリカ 5 都市ツアーを行い好評を得た（2014 年）。2015 年『大きなトランクの中の箱』がウィーン芸術週間、世界演劇祭にて招聘され、ウィーン地元紙で五つ星の評価を得た。2016 年『地獄谷温泉 無明ノ宿』ではヨーロッパ 4 カ国ツアーを行ない、高い評価を得た。2018 年、ジャポニスム 2018 の公式企画としてフランス・ジュヌビルエで「ダークマスター」と「地獄谷温泉 無明ノ宿」を連続上演し、話題となる。

日時 | 2019年7月15日(月・祝) 15:30 - 17:30

会場 | 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B

料金 | 無料 定員 | 30 名 (先着順)

申込 | プラットチケットセンター

窓口・電話：0532 39 3090 (休館日を除く 10:00 - 19:00)

オンライン：<http://toyohashi-at.jp>

締切 | 定員に達し次第終了 ※定員に満たない場合当日参加可

庭劇団ペニノ  
『笑顔の砦』  
チケット好評発売中

9月28日(土)・29日(日)  
両日 14:30 開演